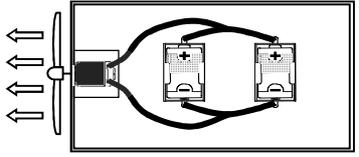


小学校理科正答例

問題番号	正 答 [例]					
1	(1)	(エ)				
	(2)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">記号</td> <td style="text-align: center;">(イ)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">わけ</td> <td>(イ) のつつは、前玉をつめる口がと中についているので、前玉が飛んだ時、前におす力ではなく、いろいろな方向におしかえす力によって飛んだといえるが、(ア) と (ウ) のつつは、前玉をつめる口が前についているので、前玉が飛んだ時、どちらの力によって飛んだのか分からないから。</td> </tr> </table>	記号	(イ)	わけ	(イ) のつつは、前玉をつめる口がと中についているので、前玉が飛んだ時、前におす力ではなく、いろいろな方向におしかえす力によって飛んだといえるが、(ア) と (ウ) のつつは、前玉をつめる口が前についているので、前玉が飛んだ時、どちらの力によって飛んだのか分からないから。
記号	(イ)					
わけ	(イ) のつつは、前玉をつめる口がと中についているので、前玉が飛んだ時、前におす力ではなく、いろいろな方向におしかえす力によって飛んだといえるが、(ア) と (ウ) のつつは、前玉をつめる口が前についているので、前玉が飛んだ時、どちらの力によって飛んだのか分からないから。					
2	(1)	水や空気は熱した部分が上の方に移動してあたままっていくということ				
	(2)	(イ)				
	(3)	(ウ)				
3	(1)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">記号</td> <td style="text-align: center;">(イ)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">わけ</td> <td>光を重ねるほど温度が高くなるので、2枚の鏡を使って光を重ねた②の場所の温度は、鏡1枚の①や④の場所よりも高く、鏡3枚を使って重ねた③の場所より低くなるから。</td> </tr> </table>	記号	(イ)	わけ	光を重ねるほど温度が高くなるので、2枚の鏡を使って光を重ねた②の場所の温度は、鏡1枚の①や④の場所よりも高く、鏡3枚を使って重ねた③の場所より低くなるから。
	記号	(イ)				
わけ	光を重ねるほど温度が高くなるので、2枚の鏡を使って光を重ねた②の場所の温度は、鏡1枚の①や④の場所よりも高く、鏡3枚を使って重ねた③の場所より低くなるから。					
(2)	(イ)					
4	(1)					
	(2)	へい列つなぎ				
	(3)	(ウ)				
5	(1)	(エ)				
	(2)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">グループ</td> <td style="text-align: center;">⑤</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">わけ</td> <td style="text-align: center;">③</td> </tr> </table>	グループ	⑤	わけ	③
	グループ	⑤				
わけ	③					
(3)	食べ物					
6	(1)	18				
	(2)	(ウ)				
	(3)	(イ)				
7	(1)	日光				
	(2)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">記号</td> <td style="text-align: center;">(ア)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">わけ</td> <td>太陽の反対側である北の方にできる</td> </tr> </table>	記号	(ア)	わけ	太陽の反対側である北の方にできる
記号	(ア)					
わけ	太陽の反対側である北の方にできる					
8	(1)	(ウ)				
	(2)	(エ)				